

滋賀県「社長年齢」分析調査（2024年）

滋賀県の社長の平均年齢、59.8 歳 高齡化止まらず、過去最高を更新

～ 社長の 8 割が「50 歳以上」～

超高齡化社会によって生じる深刻な働き手不足といわれる「2025年問題」が顕在化するなかで、具体的な時期を見定めた上で後継者の選定や事業承継を進められるかが、今後の事業継続において重要な要素になりつつある。

円滑な事業承継には中長期的な準備期間が必要であるが、帝国データバンク滋賀支店が実施した調査では、社長の高齡化が進んでいる状況下で、早めにバトンタッチすることで事業継続を進めるケースが増加している可能性があることが判明した。

なお、滋賀県における社長平均年齢は 59.8 歳（前年比 +0.2 歳）となり、全国では 42 位（前年は 44 位）となった。

調査結果（要旨）

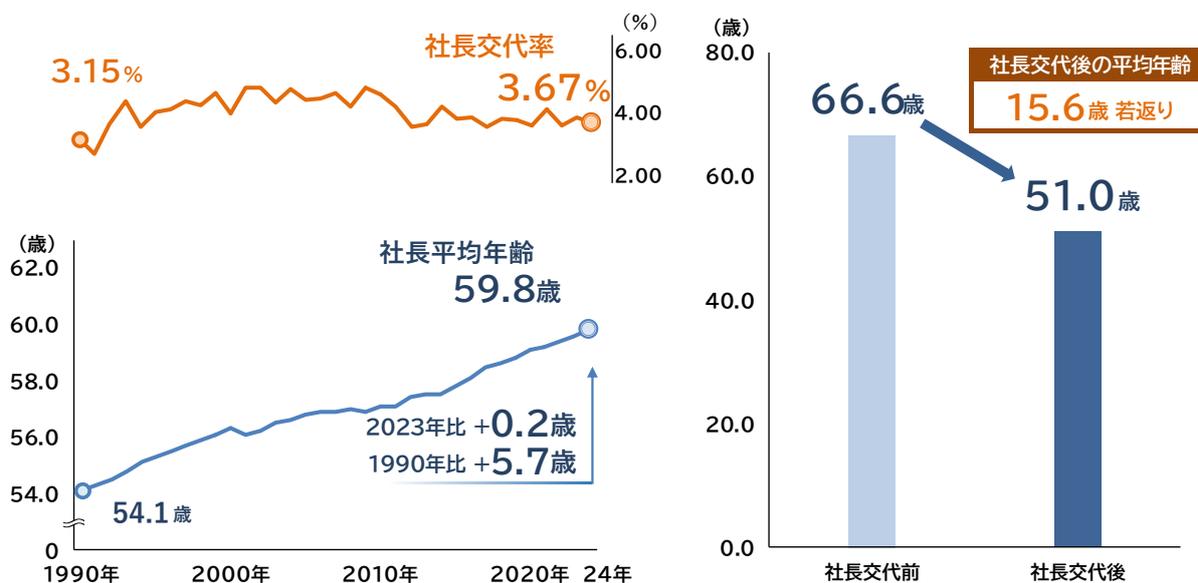
- 2024年時点の社長の平均年齢は 59.8 歳。前年を 0.2 歳上回り、過去最高を更新
社長交代率は 3.67%、前年から 0.18 ポイント上昇したが、依然として 3% 台
- 年代別では、「50 歳以上」の社長は 8 割超、「40 歳未満」の若手経営者は 2.2% にとどまる
- 業種別では、「不動産」が 62.7 歳でトップ。一方、「サービス」が 58.6 歳で最も低い
- 就任経緯別では、「同族継承」が 41.6%、「内部昇格」が 38.6%
- 都道府県別では全国 42 位。トップは秋田県と岩手県の 62.6 歳

■本調査では、企業概要ファイル「COSMOS2」（約 148 万社収録）から 2025 年 2 月末時点における企業の社長データ（個人、非営利、公益法人等除く）を抽出し、集計・分析した

止まらぬ社長の高齢化、59.8歳と過去最高 社長交代率も未だ低水準

2024年時点の滋賀県の社長平均年齢は、前年から0.2歳上昇し59.8歳となった。統計としてさかのぼれる1990年からほぼ毎年上昇し続けており、34年間で5.7歳高齢化が進んだ。2024年の社長交代率は3.67%だった。2012年以降、3%台が続いているが、前回調査（3.85%）から0.18ポイント下落した。

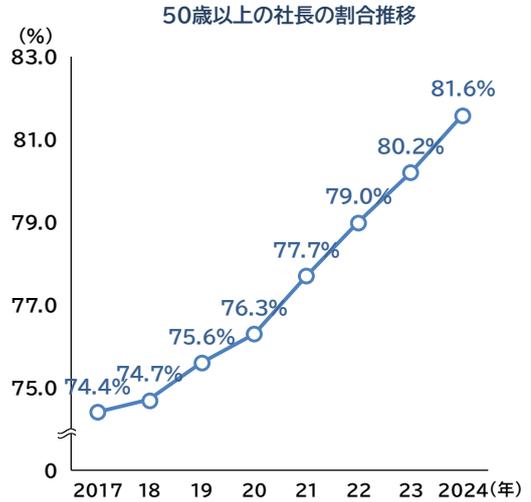
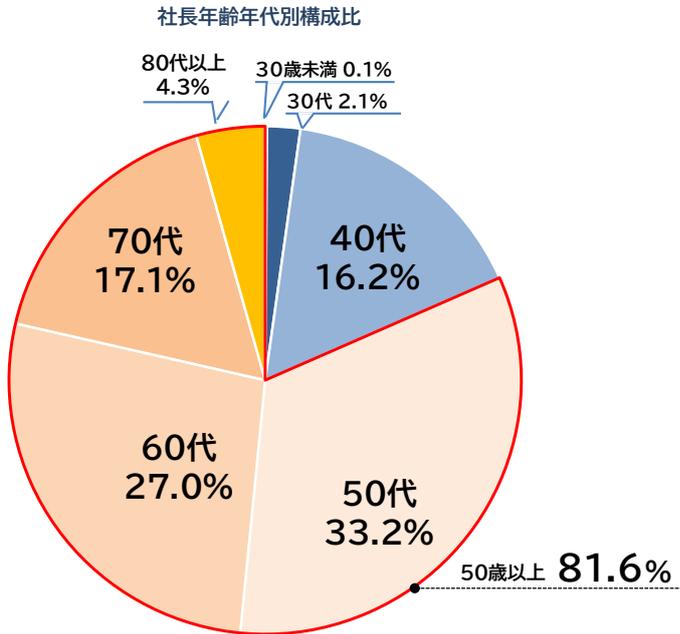
また、社長交代前の平均年齢は平均で66.6歳となり、前回調査（70.2歳）から3.6歳若返る結果となった。そして、社長交代後の平均年齢は51.0歳となり、交代前と比較すると15.6歳の若返りがみられた。交代の背景には、高齢で社長を続けることへのリスクヘッジがあると考えられる。



<年代別> 「50歳以上」の社長は81.6%と高水準、若手経営者はわずかにとどまる

年代別構成比をみると、「50歳以上」が81.6%となり全体の8割以上を占める結果となった。そのうち「70歳以上」は21.4%となり、社長の5人に1人が70歳以上の高齢者で占められていることが分かった。なお、「80歳以上」は4.3%であった。

近年はスタートアップなど新興企業を中心に若手経営者に注目が集まっているものの、「40歳未満」は2.2%、なかでも「30歳未満」はわずか0.1%に過ぎず、若手社長の割合は依然として低い水準にとどまっている。



<業種別> 「不動産」が62.7歳でトップ

業種別で見ると、「不動産」が62.7歳で最も高くなった。1995年との比較でも+7.4歳と最も高齢化が進んでいることが分かった。なお、「製造」「卸売」「小売」「不動産」の4業種で全体平均を上回った。

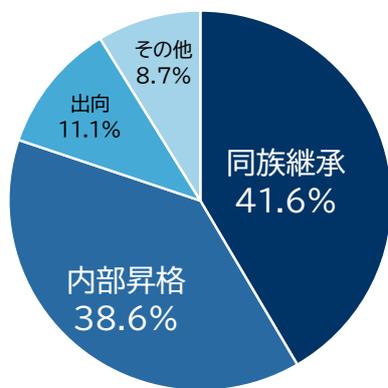
【業種別】社長の平均年齢(年推移)

	1995	2000	2005	2010	2015	2020	(歳)	
							2024	対95年比
全体	55.3	56.3	56.8	57.1	57.8	59.1	59.8	+4.5
建設	54.3	55.4	55.5	55.5	56.0	57.6	58.8	+4.5
製造	56.8	57.9	58.4	59.1	59.6	60.4	60.9	+4.1
卸売	55.3	56.9	58.1	58.3	59.1	60.3	60.8	+5.5
小売	54.9	55.9	56.9	57.5	58.4	59.6	60.1	+5.2
運輸・通信	56.1	56.3	56.4	56.9	58.4	59.8	59.3	+3.2
サービス	54.2	54.8	55.5	55.9	56.4	57.9	58.6	+4.4
不動産	55.3	56.7	59.4	58.7	60.7	61.7	62.7	+7.4
その他	55.7	56.3	57.7	57.4	57.5	58.7	59.1	+3.4

＜就任経緯＞ 同族継承と内部昇格で 8 割超

就任経緯を分析すると、「同族継承」が 41.6% で最も高く、「内部昇格」が 38.6% で続いた。「出向」は 11.1% だった。社長交代前後の平均年齢を就任経緯別にみると、「同族継承」が交代前では 69.5 歳で最も高かった。交代後では「出向」が 56.5 歳で最も高く、「同族継承」が 45.7 歳で最も若い結果となった。交代前と交代後の年齢差でみると、「同族継承」が 23.8 歳で最も開きが大きく、若返りが大幅に進んでいる。

【就任経緯別】交代前後の社長年齢



就任経緯	平均年齢		年齢差
	交代前	交代後	
同族継承	69.5	45.7	23.8
内部昇格	64.6	50.9	13.7
出向	58.7	56.5	2.2
その他	55.6	52.6	3.0
全体	66.6	51.0	15.6

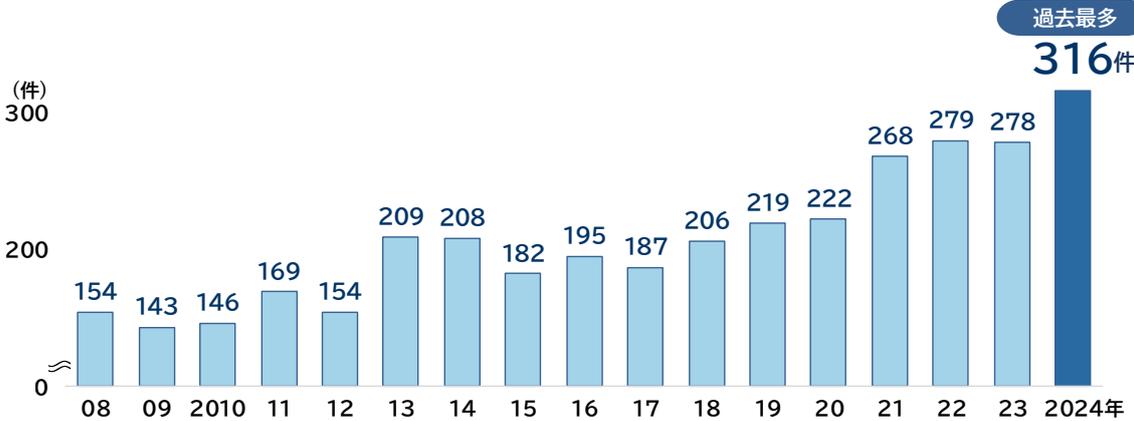
※「全体」は2024年の社長交代企業を指す

今後の見通し：社長の「高齢リスク」、事業承継への早期着手が焦点

滋賀県における社長の平均年齢は 59.8 歳となり、過去最高を更新した。社長が「50 歳以上」である企業の割合は前年に引き続き 8 割を超えるなど、「社長の高齢化」が一層深刻になっている。業種によっては、さらに高齢化が進行している実態も明らかとなった。

中小企業庁は「2025 年までに 70 歳を超える中小企業・小規模事業者の経営者は約 245 万人となり、うち約半数の 127 万人が後継者未定」との試算を発表しているが、鈍化する社長交代率を背景に平均年齢の上昇に歯止めがかからない状況が続いている。そのような中で、「経営者の病気・死亡」による倒産が増加している。2024 年には全国で 316 件判明し、過去最多を記録した。社長が高齢になれば「不測の事態」が生じる可能性は高まり、企業経営にも重大な影響を及ぼしかねない。社長の高齢化が進む中、十分な期間を設けた事業承継の実施に向けた周知な準備が求められる。

(参考)「経営者の社長・病気」を主因とする倒産の件数(全国数値)



株式会社帝国データバンク 【問い合わせ先】
滋賀支店 支店長 内藤 壇 担当 利光 堅太郎
草津市大路 2-15-37 中村ビル4階 TEL 077-566-8230 / FAX 077-566-8232

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。
当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。